

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録(概要記録)

会議の名称	令和3年度 第3回三俣公民館運営審議会
開催日時	令和4年1月19日（水） 午前10時00分から 午前11時10分
開催場所	加須市立三俣公民館 講堂
議長氏名	堀越栄司(公民館運営審議会委員長)
出席委員	杉田 勝 中島高広 小暮翔太 堀越栄司 内田幹夫 内田健司 中根将行 西浦美根子 須永光男 並木幸雄 野本高広
欠席委員	平川武夫 梅澤陽子 鈴木幸子
会議次第	1 開会 2 あいさつ（小川公民館参与 堀越委員長 鳥海生涯学習課長） 3 議事 （1）令和3年度公民館事業実施状況について （2）次年度以降の事業展開及び施設運営について （3）その他 6 閉会
会議資料の名称	令和3年度 第3回三俣公民館運営審議会資料
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	三俣公民館主事 平石徳次 生涯学習課長 鳥海和彦 生涯学習課主幹 佐藤政治
事務局職員職・氏名	参与 小川達夫 生涯学習推進員 山口真吾 公民館主事 平石徳次
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
主 事 平石徳次	<p>会議を開会し、まず冒頭、本日の会議が、例年より一か月早い会議開催となった理由(次年度から公民館をコミュニティセンターに移行すること)を説明し、会議開催の趣旨を説明した。</p> <p>続いて、本日の委員の出席状況について、出席者 11名、欠席者 3名、公民館運営審議会規則、第3条第2項の規定に基づく、過半数を超える出席者がいる旨を報告した。併せて、会議内容の録音についても説明を行った。</p> <p>会議次第に基づき、公民館参与のあいさつへと進行した。</p>
参 与 小川達夫	あいさつを述べた。
主 事 平石徳次	次に、堀越委員長のあいさつへと進行した。
委員長 堀越栄司	あいさつを述べた。
主 事 平石徳次	次に、本日の会議に同席されている生涯学習課職員(鳥海生涯学習課長・佐藤主幹)を紹介し、鳥海生涯学習課長にあいさつをお願いした。
生涯学習課長 鳥海和彦	あいさつを述べた。
主 事 平石徳次	議事に入るため、堀越委員長に議長をお願いした。(公民館運営審議会規則、第3条第1項の規定に基づく委員長職務を説明した。)
議 長 堀越栄司	議長あいさつを述べ、議事を進めた。
主 事 平石徳次	議事1、「令和3年度公民館事業実施状況について」を議題とし、まず先に、事務局へ資料の説明を求めた。
議 長 堀越栄司	配布資料の説明を行った。
主 事 平石徳次	質疑の確認が行われた。
議 長 堀越栄司	質疑の発言がないことを確認し、議事1、「令和3年度公民館事業実施状況について」の審議を終了した。
主 事 平石徳次	次に、議事2、「次年度以降の事業展開及び施設運営について」(報告事項)を議題とし、事務局及び生涯学習課に配付資料の説明を求めた。
生涯学習課長 鳥海和彦	議事2の「次年度以降の事業展開及び施設運営について」の内容は、冒頭申し上げた、公民館からコミュニティセンターへの移行についての内容であり、同席している生涯学習課職員より説明がある旨を報告した。
生涯学習課主幹 佐藤政治	配布資料(目的、条例改正、スケジュール)について説明が行われた。
議 長 堀越栄司	統いて、配布資料(施設利用・生涯学習事業の現状と今後対応)について説明が行われた。
主 事 平石徳次	質疑の確認が行われた。
	関連して、議長から、今後の生涯学習事業の講座や高齢者学級の受講案内、募集、応募方法についての内容確認を求める発言があった。
	講座や高齢者学級の受講案内、募集、応募方法については、これまでの三俣公民館で行ってきた方法で、三俣地区各戸配の対応や関係団体と連携しながら、応募取りまとめや事業開催も同様に考えて行きたい旨説明した。

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
議長 堀越栄司	引き続き、質疑の確認が行われた。 質疑の発言がないことを確認し、議事2、「次年度以降の事業展開及び施設運営について」の質疑を終了した。 次に、議事3、「その他」について、まず先に事務局に発言を求めた。
主事 平石徳次	各委員の任期が、公民館廃止に伴って、令和4年3月31日までとなることと、 今日の会議が最後となる旨を報告し、各委員に対し、これまでのご協力に謝意を述べた。
議長 堀越栄司	続いて、各委員へ、その他についての発言確認が行われた。 発言者がいないため、議事2、「その他」を終了し、本日の議事内容の全てが終了した旨の報告を行い、議事を終了した。
主事 平石徳次 副委員長内田幹夫	会議閉会にあたり、内田副委員長に閉会のあいさつをお願いした。 会議の閉会が告げられた。

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和4年1月20日

署名 堀越栄司 

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。